

我が国のアフラトキシンおよび オクラトキシン汚染

国立医薬品食品衛生研究所

衛生微生物部

小西 良子

「食品に関するリスクコミュニケーションー
北米におけるかび毒のリスク評価ー」

2008.12.5

アフラトキシン汚染実態結果実態調査 対象食品目 (平成16-18年度)

➤ 陽性

チョコ
ピスタチオ
はと麦
そば粉
香辛料
ココア
ピーナッツバター
アーモンド
コーングリッツ
胡麻油

➤ 陰性

こめ
ポップコーン
豆がし
コーンフレーク
生トウモロコシ
スイートコーン
そば
せんべい
ビール

アフラトキシン汚染実態結果 (1)

品目	検体数	検出率 (%)	最大値 ($\mu\text{g}/\text{kg}$)
ピーナッツ	150	0.7	28.00
チョコ	62	37	3.92
ピスタチオ	11	72	0.85
はと麦	64	61	1.21
そば粉	5	80	0.38

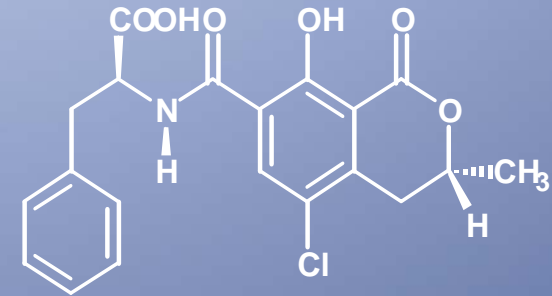
アフラトキシン汚染実態結果 (2)

品目	検体数	検出率 (%)	最大値 ($\mu\text{g}/\text{kg}$)
香辛料	5	20	0.50
ココア	6	83	1.00
ピーナッツバ ター	24	79	1.06
アーモンド	17	35	9.71
コーングリッツ	28	7	0.99
胡麻油	30	0.6	0.21

「食品に関するリスクコミュニケーションー
北米におけるかび毒のリスク評価ー」

2008.12.5

オクラトキシンA



✧ 産生菌: *Aspergillus ochraceus* (熱帯地方)

Penicillium verrucosum (温帯地方)

✧ 腎臓毒性、肝臓ガン、腎臓ガン

(IARC:グループ2B)

✧ 穀類、ブドウ、コーヒー、カカオ、スパイスなど

で汚染

✧ 規制: 37ヶ国 (2003年時点、主に $5 \mu\text{g}/\text{kg}$)

コーテックス 穀類 $5 \mu\text{g}/\text{kg}$ (2008)

オクラトキシンA 実態調査対象食品目 (平成16-18年度)

➤ 陽性

パスタ
小麦粉
そば・そば粉
ビール
コーヒー
チョコ・ココア
ライ麦
オートミール
レーズン
ワイン

➤ 陰性

米
大麦
雑穀
とうもろこし製品
ぶどうジュース
鰹節

オクラトキシンA結果(1)

品名	試料数	検出率 %	最高値 $\mu\text{g}/\text{kg}$
パスタ	40	65	1.66
小麦粉	130	53	0.57
そば	66	38	1.48
ビール	61	62	0.45
ライ麦	30	57	2.59
オートミール	54	25	13.3

オクラトキシンA結果(2)

品名	試料数	検出率 %	最高値 μg/Kg
レーズン	30	6	12.5
そば粉	25	32	1.79
ココア	21	100	3.45
焙煎コーヒー	29	45	0.92
インスタントコーヒー	36	97	4.23
チョコレート	73	87	0.94
ワイン	53	30	1.29
缶コーヒー	20	10	0.02